

出会えてよかった!!

# ファミリー・サポート・センターってどんなところ?



## 子育て、応援します

秦野市役所こども健康部長

さいとう あつまさ  
齋藤 敦匡

近年、子育てに関するニーズが多様化する中、このファミリー・サポート・センター事業も立ち上げから15年を迎え、既存の保育サービスでは対応できない様々なケースにも柔軟に対応してきました。本市においては、今年度の「子ども・子育て支援新制度」の施行に伴い、「子ども・子育て支援事業計画」を策定しましたが、ファミリー・サポート・センターは、地域の人たちがお互いに助け合って子育てをするという、この計画の中でも非常に重要な役割を担っております。ファミリー・サポート・センターをより広く知っていただき、気軽に利用していただけるよう、今年度からの新たな取り組みとして、初回利用料の助成を行うことといたしました。今後も支援会員・依頼会員の輪を広げることで、いっそう地域のつながりを発展させ、より良い環境で喜びを持って子育てができる、子どもを育てやすいまちづくりに励んでいきたいと思っております。

## 地域みんなで子育て支援

誰か子どもをみてくれないかなあ

そうだ! ファミリー・サポート・センターに聞いてみよう!

まずはファミリー・サポート・センター事務局へお電話ください。直接来所いただいても構いません。

## 1 依頼会員登録 → 2 事前打合せ

依頼会員さんのご希望を聞き、事務局で支援会員さんをご紹介します。

支援会員の渡辺さんとスタッフを交えて打合せ中



出産後も自宅でお仕事を続けたい牧わかなさん。

- 持ち物
- ・保護者の写真
  - ・印鑑
  - ・健康保険証



預かり場所は、依頼会員さんのご希望により決まります。お互いの安心のために丁寧に行います

## 4 預かり終了

サポート料金のお支払い



おつかれさま。ありがとうございました。またお願いします。

## 3 預かりスタート

ママはとなりの部屋で安心してお仕事。



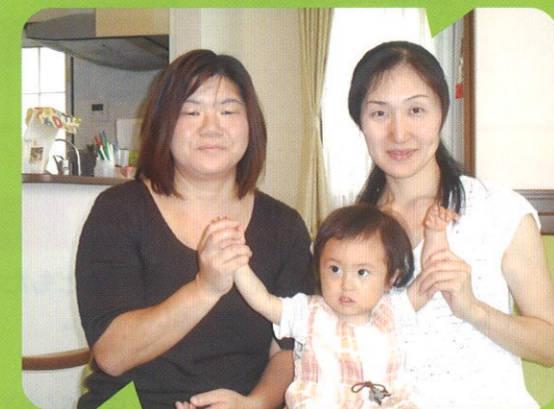
あすなちゃんアーン



そうそう、上手だねえ

## 依頼会員 牧わかなさん

子育てのことなど、誰に相談したらよいかと考えていた時「そうだ、初美さんに聞いてみよう!!」と思い相談。気軽にちょっとしたことでも話を聞いてくれ、先輩ママとして先を歩いてくださっている方です。仕事をしている間に別の部屋で私がやらない遊びをしてくれ、又、ご飯も食べさせておいてくれます。後は寝かせるだけにしてくださっています。私にとってはサポート+育児アドバイザーとして大切な支援会員さんです。



## 支援会員 渡辺初美さん

わが子の子育ての時は一生懸命でしたが、あすなちゃんとは余裕をもって一緒に過ごす事が出来ます。あすなちゃんに学ばせていただいています。ママとはお互いに補い合える存在です。

まずは見てね!

## ファミサポご利用の手引き

しっていてほしいファミサポのきまり

会員の条件 ★入会金・登録料は無料

### <依頼会員>

秦野市在勤・在住で、0歳から小学6年生までのお子さんをお持ちの方  
依頼会員にご登録いただくと初回利用料3時間分が無料になります。(※サポート料金表A)

### <支援会員>

秦野市在住の方。子ども好きで明るい健康な方なら、性別・年齢・資格・免許の有無は問いません。3日間の研修を受講して頂きます。

### 補償保険制度について (保険料は無料)

安心して活動できるよう、会員になると自動的にファミリー・サポート・センターで加入している会員障害保険・賠償責任保険・依頼子ども障害保険が適用されます。

サポート料金	区分		利用料金
	A	月曜日～金曜日 午前7時～午後7時	
B	土曜日・日曜日・祝日及び年末年始、並びにA以外の時間帯	900円/1h	

※食事代等について  
依頼会員さんが支援会員さんをお願いする場合は、食事代 300円・おやつ代 100円を別途お支払下さい。

## 支援会員地域リーダーさんご紹介 緊急なサポートの対応、各行事のお手伝いなどをお願いしています



サポートを通じての出会い、ふれあいに自然と豊かな気持ちと笑顔を与えてもらっています。私も子育て世代のちょっとしたオアシス的空間になれば...と願っております。



まだまだ緊張する事も多い私ですが、皆さんとの出会いを大切に、お子さんの笑顔に力をもらいながらご家族のお手伝いが少しでもできればと思っています。



支援を通じて知り合った家族との交流やお子さんの成長が何より嬉しい事です。特別な事は出来ませんが、関わった人達に「頼れる場」が出来たと安心して頂けることが願いです。



依頼会員で子育てを助けられた私が、少しでも恩返しと思い、支援会員となり、両方の立場でよき経験をしました。この素敵な繋がりの一員となれた事を力とし頑張りたいです。



「子どもは笑顔」これが一番。多彩なライフスタイルがある中で子ども達の笑顔を生み出す若いファミリーに少しでも力添えが出来ればと「明るさ」をモットーに頑張っています。

